

こんにちは 町長です。

第64回全国植樹祭。この町報が皆さんのお手元に届くときには、催しは終わっていると思いますが、森林の恵みの大切さに感謝しつつ森林を育む意識の高揚を目的に、本県での開催は48年ぶりとなります。前回開催の際にはアカマツを主に植樹が行われましたが、今回はアカマツに加えて、コナラなども取り入れたバラエティー豊かな計画となっています。用材としてだけでなく、森林を中心とした地域の生態系を強く意識した植樹内容となっており、これも森林に対する価値観の広がりを感じさせます。この植樹祭を通して、森林の公益的な機能がより広く認識され、国土の緑化と森林整備に弾みがつくことを期待したいと思います。会場となった「とり花回廊」は平成11年4月の開園ですから、15年目のシーズンとなりました。開園当初は「花の数が少ない」など課題を抱えながらの運営でした。



植田正治生誕100年記念式典であいさつする町長

が、年月とともに樹木などは成長し、現在は土も肥えて花の評価は非常に高まっています。これからは、バラや花回廊のメインフラワーであるユリが開花時期を迎え、夏にかけては幻想的な夜間のライトアップも開催されます。大きく成長した花回廊に皆様誘い合わせて出かけてみてください。

ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	住所
内田 千登世	85	清原
熊野林 太郎	72	真野
嘉 勇	92	真野
仲 田 英永	90	上細見
後 藤 夏代	99	吉長
高 塚 薫子	93	大 殿
清 水 郁雄	72	坂 長
奥 田 美智枝	86	岩屋谷
長 尾 櫻森	85	二 部
安 藤 淳子	82	畑 池
西 村 貢	65	畑 池
清 水 剛	82	溝 口
赤 井 勇	85	白 水
入 江 功	74	金屋谷
遠 藤 八重	99	富 江
竹 村 静子	88	富 江

(敬称略)

毎月第3日曜日は家庭の日

家庭は、私たち社会生活の最小単位です。最近、核家族、共働き家庭の増加、さらにテレビやゲーム、インターネットの普及により、子どもが自分の部屋で過ごすなど、家族がゆっくりと話し合うことが少なくなりました。こうした中、家庭の果たす役割の重要性を再認識し、明るい家庭づくりに努力することが必要です。そのきっかけとして、毎月第3日曜日を「家庭の日」として青少年育成鳥取県民会議が提唱しています。

青少年育成伯耆町民会議
伯耆町教育委員会

子どもと向き合うポイント (小学生編)



●子どもの顔を見ながら話を聞こう!

子どもが求めているのは「家族のみんなが楽しく過ごす」こと。夫婦、親子の間での会話を増やし、家族の絆を深めることで、子どもの心に安心感が生まれます。

●家族一緒に食事をしよう!

日々の会話を増やすために、できるだけ一緒に食事をし、その日にあったことを話し合い、家族のコミュニケーションを楽しみましょう。

●家族の一員としてお手伝いをさせよう!

子どもに、家族の一員として家事などの役割を与えることは、責任感を養うと同時に、家族との精神的なつながりを強めます。